

## 国際ワークショップ

# 「タイにおける日本の産業の今後を考える」

サポーティング・インダストリーが集積する福井地域においても、タイやベトナム、マレーシアといった東南アジア新興国に生産拠点の一部を移転することの必要性が認識されており、その流れが急速化しつつあります。

このような背景を受け、これまで福井大学産学官連携本部では、グローバルに活躍できる産業人材育成プログラムの構築調査や、地域の国際化シンポジウムを行ってまいりました。

### (とき・ばしょ)

2014年2月7日(金)  
13:00～16:30

タマサート大学  
ランシットキャンパス  
東アジア研究所内  
(参加費無料)

\* 使用言語は日本語です。

### プログラム(予定)

13:00 開会  
13:10 基調講演  
13:50 日本におけるワークショップの報告  
14:20 コーヒーブレイク(休憩)  
14:40 ワークショップ  
「タイにおける日本の産業の今後を考える」  
16:00 テーブル発表  
16:30 閉会

このたび 2013 年 12 月の「第 2 回地域の国際化シンポジウム - 日本企業の国際化における新たな気づき」につづく形で、タイ王国にて標記のワークショップを開催いたします。このたびのワークショップでは、年末の日本におけるシンポジウム内のワークショップで話し合われた話題を受け、現在、タイで活躍されている日本企業の方、タイの学生や教員、ならびに日本からの参加者を交えて実施予定です。

「タイにおける日本の産業の今後」について、『多様な』参加者が話し合うことで、新たな「気づき」を得ることを目的としています。

ご多忙な時期とは存じますが、皆様、奮ってご参加いただきますよう、ここにご案内させていただきます。

主催：福井大学産学官連携本部 共催：タマサート大学東アジア研究所

後援：在タイ日本国大使館、野村総合研究所タイ、福井銀行

文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業(イノベーション対話促進プログラム)」

2014年1月31日(金)までに、参加者のご所属・役職・お名前を E メール送信にてお申し込みください。  
E-mail office @ hisac.u-fukui.ac.jp